



2023年
11月8日
No.A23-07

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2023年10月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・10月13日(金)、松原 実穂子 NTTチーフ・サイバーセキュリティ・ストラテジスト「ウクライナと台湾から学ぶ日本のサイバーセキュリティのあり方」(於：オークラ東京)



<要旨>

ロシアによるウクライナ侵攻の前から、ウクライナ政府と民間企業が如何にしてサイバー防御の備えを強化したか、米英などの政府や大手IT企業の支援を得たのか説明がなされた。既に台湾有事の可能性をにらみ、ウクライナの教訓を踏まえた準備が米台で進められている。そうした状況の中で、日本が取るべき行動についても言及があった。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・10月3日(火)、岩坂 将充 北海学園大学法学部教授「トルコにおける2023年大統領選挙・議会選挙と今後の展望」(Zoom形式)



<要旨>

講師より、トルコの大統領選挙・議会選挙をめぐる動向や各選挙結果について説明した上で、エルドアン政権の統治手法や野党の展望についてお話しいただいた。質疑では、トルコ社会の宗教色の傾向や、統一地方選挙の見通し、経済情勢等につき、多数の質問が出た。

・10月16日(月)、研究主幹 高尾賢一郎、研究主幹 青木健太、主任研究員 金子真夕、主任研究員 高橋雅英「イスラエル・パレスチナ情勢の展開と影響」(Zoom形式)

<要旨>

各講師より、現下のパレスチナ情勢にかかわる地域周辺国の関与やその課題、また今後の展望について説明があった。質疑では、中国等域外大国の関与、イスラエルの軍事攻撃の越境の可能性、緊張緩和に向けた各国の取り組みについての現状等につき、多数の質問が出た。



2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・2023年10月号(2023年11月8日付)
 - 1. GCC:ガザ情勢を受けてのイランとのコンタクト
 - 2. シリア:イスラエルによる国際空港空爆が相次ぐ
 - 3. アフガニスタン:パキスタン領から大量の移民・難民が帰還
 - 4. トルコ:共和国建国100周年とアタテュルク主義の高まり
 - 5. イラン:JCPOAの「移行の日」を迎えミサイル関連制裁解除を主張
 - 6. モロッコ:西サハラ地域の町への砲撃
- ※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東かわら版の発行

- No.87「トルコ:アンカラで自爆攻撃が発生」(主任研究員 金子真夕、10月2日)
- No.88「リビア:ハフタルLNA 総司令官のロシア訪問」(主任研究員 高橋雅英、10月4日)
- No.89「エジプト:UAEとの通貨スワップ協定」(主任研究員 高橋雅英、10月5日)
- No.90「シリア:ホムスの軍士官学校への無人機

攻撃で数百人が死傷」(協力研究員 高岡豊、10月6日)

No.91「アフガニスタン:パキスタン政府がアフガニスタン不法移民の国外退去方針を発表」(研究主幹 青木健太、10月6日)

No.92「トルコ:シリア北部のPKK/YPG 拠点への攻撃実施」(主任研究員 金子真夕、10月6日)

No.93「チュニジア:大統領がEUの財政支援を拒否」(主任研究員 高橋雅英、10月6日)

No.94「イスラエル・パレスチナ:再燃したガザ戦争#1——イスラエルはハマースとの戦争を宣言」(協力研究員 中島勇、10月10日)

No.95「エジプト:イスラエル人観光客への発砲事件」(主任研究員 高橋雅英、10月10日)

No.96「パレスチナ:ハマースが対イスラエル攻勢「アクサーの大洪水」を開始」(協力研究員 高岡豊、10月10日)

No.97「イラン:イスラエル・パレスチナ情勢の展開を受けてハマースに寄り添う立場を表明」(研究主幹 青木健太、10月10日)

No.98「アフガニスタン:西部ヘラート州で地震が発生、被害が拡大」(研究主幹 青木健太、10月11日)

No.99「エジプト:イスラエルからのガスパイプラインの停止」(主任研究員 高橋雅英、10月11日)

No.100「パレスチナ:ガザ地区での「人道危機」回避の試み」(協力研究員 高岡豊、10月13日)

No.101「エジプト:ガザ人道回廊への難色」(主任研究員 高橋雅英、10月13日)

No.102「イスラエル・パレスチナ:再燃したガザ戦争#2——地上戦開始前の状況」(協力研究員 中島勇、10月16日)

No.103「レバノン:「アクサーの大洪水」攻勢をめぐるレバノン方面の動き」(協力研究員 高岡豊、10月17日)

No.104「イラン：イスラエルによるガザ地区空爆をめぐるイランの警告」(研究主幹 青木健太、10月18日)

No.105「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#3——ガザ地区の病院爆破をめぐる非難の応酬」(協力研究員 中島勇、10月18日)

No.106「エジプト：ガザへの人道物資搬入に合意」(主任研究員 高橋雅英、10月19日)

No.107「シリア・イラク：アメリカ軍の拠点複数が攻撃を受ける」(協力研究員 高岡豊、10月20日)

No.108「トルコ：フィダン外相がイスラーム協力機構(OIC)で二国家解決に向けた「保障国」制度創設を提案」(主任研究員 金子真夕、10月20日)

No.109「イスラエル・パレスチナ：ガザ地区の将来像は構想可能か？」(協力研究員 高岡豊、10月24日)

No.110「中東：パレスチナ情勢の石油・天然ガス動向への影響と展望」(主任研究員 高橋雅英、10月26日)

No.111「カタール・トルコ：ハマースの人質解放に関して前向きな見通し」(研究主幹 高尾賢一郎、主任研究員 金子真夕、10月26日)

No.112「パレスチナ：ガザ地区南部で死傷者が急増」(協力研究員 高岡豊、10月27日)

No.113「GCC：ユン韓国大統領のサウジアラビア、カタール訪問」(主任研究員 高橋雅英、10月27日)

No.114「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#4——第二段階・地上戦に突入」(協力研究員 中島勇、10月30日)

No.115「エジプト：シナイ半島の紅海沿いの町へのドローン攻撃」(主任研究員 高橋雅英、10月30日)

No.116「パレスチナ：ヨルダン川西岸地区の壊滅的状況」(協力研究員 高岡豊、10月31日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) 中東分析レポートの発行 【会員限定】

- ・No.7「イスラエル・サウジアラビア国交正常化の可能性を展望する」(10月10日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(4) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- ・No.9「ハマースのイスラエル攻撃に対するイスラーム過激派の反応」(10月13日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(5) その他の活動

- ・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく B/中東諸国の現在」へ当会研究員が出講した。

① 「オリエンテーション」(研究主幹 青木健太、10月4日)

② 「シリア：アラブ民族主義とイスラーム主義の対立の軌跡」(研究主幹 高尾賢一郎、10月11日)

③ 「UAE：中東の世代交代を担う小さな大国」(研究主幹 高尾賢一郎、10月18日)

④ 「サウジアラビア：「イスラーム世界の盟主」が迎える変革」(研究主幹 高尾賢一郎、10月25日)

3. その他

(1) 要人往来

- ・2日、上川外相は、国連パレスチナ難民救済事業機関のラザリーニ事務局長と会談した。
- ・4日、上川外相は、在京アラブ外交団と昼食を交えつつ会談した。
- ・5日、岸田首相は、サウジアラビアのムハンマド皇太子兼首相と電話会談した。

- ・9日、上川外相は、ヨルダンのサファディ副首相兼外務・移民相と電話会談した。
- ・10日、上川外相は、UAEのアブドゥラー・ビン・ザーイド外相と電話会談した。
- ・12日、上川外相は、イスラエルのコーヘン外相と電話会談した。
- ・12日、上川外相は、カタルのフライフィ外務省国務大臣と電話会談した。
- ・12日、上川外相は、エジプトのシュクリ外相と電話会談した。
- ・13日、上川外相は、パレスチナ自治政府のマリーキー外務・移民庁長官と電話会談した。
- ・16日、上川外相は、サウジアラビアのファイサル・ビン・ファルハーン外相と電話会談した。
- ・17日、岸田総理は、エジプトのシーシー大統領と電話会談した。
- ・17日、上川外相は、イランのアブドゥルラヒヤーン外相と電話会談した。
- ・18日、岸田総理は、カタルのタミーム首長と電話会談した。
- ・18日、岸田総理は、UAEのムハンマド・ビン・ザーイド大統領と電話会談した。
- ・18日、岸田総理は、サウジアラビアのムハンマド皇太子兼首相と電話会談した。
- ・18日、岸田総理は、ヨルダンのアブドゥラー2世国王と電話会談した。
- ・21日、上川外相は、エジプトで開催されたカイロ平和サミットに出席した。

(2) 外務省人事

- ・10月24日(火) 発令
駐イラン大使 塚田玉樹
駐バハレーン大使 岡井朝子

4. 11月の予定

- ・11月7日(火)、15:00~16:30、中東情勢オンライン講演会(中島 勇 中東調査会協力研究

- 員、渡部 恒雄 笹川平和財団安全保障研究グループ上席研究員「パレスチナ情勢に対するイスラエル・米国の動向と展望」)
- ・11月10日(金)、8:30~10:00、於：帝国ホテル東京本館4階「桜の間」、トップ・ミーティング(上村 司 中東和平担当特使・日本国政府代表「ガザ紛争と今後の中東情勢」) ***法人会員限定**
- ・11月10日(金)、16:00~17:30、中東情勢オンライン講演会(三宅 浩史 在シリア臨時代理大使「最新のシリア情勢と日本の関わり～希望の光はあるか」(仮))
- ・11月22日(水)、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(鈴木 宣弘 東京大学大学院農学生命科学研究科教授(「迫る!日本の食料・農業危機—その本質と打開策」) ***法人会員限定**

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。
(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。